

知ろう！学ぼう！つながろう！

気になる子を捉えるためのアプローチ

～医療的な視点の活用～

日ごろ、ちょっと気になるお子さんや、発達障害を持つお子さんと接する中で、「特徴は少しわかるけど、どう対応したらもっとこの子を伸ばせるのだろう？」と感じたことはありませんか？

今年度は、そんなお悩みを持つ小学校の先生向けに、講義に加え、ワークシートを用いた事例検討にて特性の理解や対応方法への理解を深める研修会を企画しました。

【内容】

講義 教育現場で知っておきたい発達障害に対する治療

(神経小児科部長 稲葉雄二 医師)

事例 ワークシートを用いたグループワーク

【日程】 2018年11月3日(土) 13:00～17:00 (受付開始12:30～)

【場所】 長野県立こども病院 南棟2階会議室

【定員】 70名 【対象】 県内の小学校教諭

【参加費】 2,000円



【参加申し込み】

長野県立こども病院 HP内の「発達障害専門外来学習会 申し込みフォーム」からお申し込み下さい。
申し込みフォームは右記QRコードか、<https://ws.formzu.net/fgen/S17242079/>からもアクセス出来ます。

応募締め切りは9月30日(日)を予定していますが、定員に達し次第終了とさせていただきます。

【講師紹介】 稲葉 雄二 (長野県立こども病院 神経小児科部長)

平成3年信州大学卒業、中信松本病院や信州大学病院勤務などを経て、平成29年4月から現職。
おもな資格は小児科専門医、小児神経専門医、子どものこころ専門医、庭園管理士、英検4級。

【お問合せ先】

(長野県立こども病院リハビリテーション技術科 担当: 日詰・矢田・森下)

〒399-8288 安曇野市豊科 3100 E-Mail: kodomo-rihabiri@pref-nagano-hosp.jp

FAX :0263-73-5432 (電話でのお問い合わせは不可)

